

人と農地をつなぐ「ひむか」運動

～地域の農業・農村を守る宮崎県農業委員会組織アクション～

宮崎県農業委員会組織は、地域の実情に精通した農業委員・農地利用最適化推進委員等の農地利用最適化活動を通じ、「中核となる担い手及び多様な農業者(人)」と「地域で受け継がれてきた貴重な農地」をつなぐ「ひむか」運動に取り組みます。

人と農地をつなぐ「ひむか」運動



ひ

ひとりひとりが
率先して



む

我がむらの未来(将来)を
しっかりと考え



か

かつ(活)力ある地域農業・農村を
創ろう!

具体的な取組

農業委員会

担い手への 農地の集積・集約化

- 農業者等の意向把握
☀️ 1ヶ月に5人程度の意向(誰が・どこで・何を耕作するのかなど)を把握し、地図等に記入
- 農地の利用調整
人と農地のマッチング、農地の交換による集約化

農地利用の最適化活動

遊休農地の 発生防止・解消

- 農地の見守り
耕作状況等の実態把握
- 適正な農地利用の推進
農地所有者の意向をふまえた農地の利用調整
- 相続未登記農地の発生防止・解消

新規参入の促進 (企業・移住者等の農業参入)

- 地域における意識醸成
☀️ 外からの呼び込みに対する地域関係者の意識醸成、受け入れ環境づくり
- 農地情報の収集・離農等の意向把握
☀️ 受け手のいない農地や離農・規模縮小意向の農業者の情報収集
- 参入者と農地所有者の利用調整

その他

- ガイドラインに基づく最適化活動の実施
☀️ 月10日以上を目標に活動し、記録簿に記帳

農業委員・ 農地利用最適化 推進委員

- 目標地図の更新と農地利用の合意形成
☀️ 委員の情報をもとに目標地図を見直し、地域の話し合いで農地利用の合意形成を促進

- 効率的な利用状況調査
タブレット等を活用した調査
- 遊休農地情報の整理・あっせん等への活用
- 相続未登記農地の発生防止・解消

- 地域の実情に即した農地活用の検討
☀️ 遊休農地や受け手のいない農地の活用の検討、地域における合意形成
- 農地情報の整理
☀️ 委員の情報をもとにマッチング可能な農地等の情報を地図等に整理
- 参入意向企業等の情報共有
市町村担当部局等との企業や農地等の情報共有

- ガイドラインに基づく取組
委員の記録簿の毎月回収・集計、活動目標達成に向けた計画的な活動の実施
- 最適化交付金の活用
- 市町村への意見の提出

事務局



県・市町村等
関係機関・団体

支援

☀️…重点取組

農業会議

- ・ガイドラインに基づく最適化活動の支援
- ・県への意見の提出
- ・農業委員会関係予算の活用促進
- ・農業委員会活動の見える化の推進
- ・各種研修会の実施や職員派遣

